

「しんきんの翼」

投資先にケーテック

豊橋信用金庫
で調印式
さらなる成長、発展願う

創業・育成&成長支援ファンド 『しんきんの翼』調印式



ファンドの選定を受けたケーテックの尾本社長(右から2番目)と、尾本忠謙専務(左から2番目)＝豊橋信用金庫本店で

同信金本店で開かれた。同社の尾本昌明社長やファンドを運営する代表者などが出席し、同社のさらなる成長や発展を願った。

「しんきんの翼」は、信金中央金庫と子会社の「信金キャピタル」が共同出資するファンド。中小

豊橋信用金庫が推薦し、中小企業向けのファンド「しんきんの翼」の投資先に、豊橋市小阪町の

ることを目的に、信金の取引先に資金を供給している。

ケーテックは産業用設備の設計・製作を行う専用機械メーカー。大手自動車メーカーなどを主な顧客として産業用設備などを提供している。順調な業績や、国内外で進行する工業化に伴う需要に対応

できる技術力、将来性などが認定され、ファンドの投資先に選ばれた。

同社の尾本忠謙専務取締役は「ファンドへの選定は身に余る光栄。オリジナル製品の開発を進め、一歩先を行く企業へ成長したい」とあいさつ。信金キャピタルの山口和男代表取

締役は「ユーザーのニーズに応じて信頼を得てきた会社。ケーテックの発展を支援していきたい」と述べた。

「しんきんの翼」は2014年6月に運用を開始。今月初旬時点で全国の49金庫から推薦を受けた64企業に約21億5500万円の投資が決ま

っている。同信金の取引先の選定は初。同社は中国で子会社を運営しており、今後はさらなる海外進出も計画している。

同信金の山口進理事長は「しんきんの翼をひとつのステップとして、さらに大きく羽ばたいてほしいと期待を込めた。(佐々木雄紫)